

資料 1

平成 29 年 11 月定例会(事前)

文教厚生委員会資料
教育委員会

徳島県立埋蔵文化財総合センター指定管理候補者の選定結果について

1 申請団体名及び選定結果

申 請 団 体 名	選 定 結 果
公益財団法人徳島県埋蔵文化財センター	指定管理候補者

(選定理由)

公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターは、指定管理該当施設の設置目的を的確に把握し、埋蔵文化財資料の適切な展示に加え、企画展、古代体験等の多様な事業を計画している。また、情報端末による資料閲覧等、利用者サービスの向上についても提案している。

収支面においては、コストの縮減に努めるとともに、安定した管理のための経営基盤についても問題がないと認められるため、指定管理候補者として適任であると判断した。

2 教育委員会指定管理候補者選定委員会委員名簿

役 職	氏 名
徳島大学大学院教授	平井 松午
株式会社ときわ代表取締役社長	高畑 富士子
公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク理事長	久積 育郎
公認会計士・税理士	真鍋 恵美子
副教育長	勢井 研

3 選定の経緯

平成 29 年 7 月 13 日	第 1 回選定委員会(募集要項の承認・審査基準の決定)
24 日	募集要項の公表・配布開始
8 月 28 日	現地説明会の開催
9 月 8 日	募集要項配布終了
9 月 11 日～25 日	申請書類受付
10 月 6 日	第 2 回選定委員会(書類審査, 面接審査, 選定)
	選定委員会からの審査結果報告書受理

4 選定委員会における選定結果

申 請 団 体 名	総 合 評 価
公益財団法人徳島県埋蔵文化財センター	適

5 指定管理候補者の主な提案内容

審査項目	公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターの主な提案内容																					
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮	1 施設の管理運営方針 県内で発掘された埋蔵文化財を保存し、その活用を図り、県民文化の向上に資するという設置目的に沿って、利用者が円滑に施設を利用できるよう、サービスの向上を図る。 ・展示資料に沿った解説シートの作成 ・受付案内員及び考古学専門職員の学芸員による展示解説 ・情報端末による閲覧サービスの開始 2 利用者ニーズの把握・分析とその達成 ・アンケート調査の実施(利用者の満足度、要望等) ・関連機関、文化財・歴史関係のボランティア団体との連携 3 自主的な事業の実施 企画展・各種体験学習																					
効果的な管理運営 (経済性の追求)	1 適正な管理運営 ・指定管理業務と他の業務の兼任による人件費の削減 ・競争入札の実施などによるコストの削減 2 収支計画(基準額との対比) <table><thead><tr><th></th><th>基準額(円)</th><th>提案額(円)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H30</td><td>14,882,400</td><td>14,882,400</td></tr><tr><td>H31</td><td>14,366,000</td><td>14,366,000</td></tr><tr><td>H32</td><td>14,907,200</td><td>14,907,200</td></tr><tr><td>H33</td><td>15,158,000</td><td>15,158,000</td></tr><tr><td>H34</td><td>14,366,000</td><td>14,366,000</td></tr><tr><td>債務負担行為限度額</td><td></td><td>73,679,600</td></tr></tbody></table>		基準額(円)	提案額(円)	H30	14,882,400	14,882,400	H31	14,366,000	14,366,000	H32	14,907,200	14,907,200	H33	15,158,000	15,158,000	H34	14,366,000	14,366,000	債務負担行為限度額		73,679,600
	基準額(円)	提案額(円)																				
H30	14,882,400	14,882,400																				
H31	14,366,000	14,366,000																				
H32	14,907,200	14,907,200																				
H33	15,158,000	15,158,000																				
H34	14,366,000	14,366,000																				
債務負担行為限度額		73,679,600																				
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況	1 施設の維持管理 ・毎日定期的に施設内外の点検の実施及び業務日誌の作成 ・会議・研修会参加による管理運営の知識と技術の習得 ・危機管理マニュアルに基づく訓練や指導の徹底、事故発生時の対応 2 職員体制 正規職員2名(兼務)、臨時職員1名を確保																					
地域への貢献及び連携等	1 地域への貢献及び連携 ・植栽管理・除草業務の県内業者への委託 ・受付案内業務等の地元シルバー人材センターへの委託 ・板野町歴史文化公園との連携 ・文化財ボランティアの養成と連携																					